



44期【No.35】第 2115/2116 回例会 2017/6/1  
合併号 (過去3回の修正出席率 4/13:98.08% 4/20:100% 4/27:100%)

【本日の卓話】 「 岡崎 RAC 活動報告 」 岡崎ローターアクトクラブ 会長 高橋真咲様

6月はロータリー親睦活動月間です

【前々回の会長挨拶】



今日は地元の歴史のお話を聞かせて頂きます。歴史を学ぶ意味について書かれた専修大学文学部歴史学科のホームページのコメントをご紹介します。

歴史を学ぶとは、現在を考えること、人間を考えること、そして未知のものへの理解を深めることです。歴史を学ぶことは、過去の出来事をただ暗記することではありません。歴史を学ぶことは「今」という時空と無関係ではありません。世界がどちらに向かって動いているのか判りにくくなっている今日、歴史を学びながら未来の社会を考えましょう。過去を掘り起こし、現在に

生かすこともできます。歴史とは現代を考えるうえで貴重な引き出しなのです。そうした意味で、歴史学は実践の学問です。外国語を勉強するのが好きだという人も、歴史を学ぶ情熱を育むことによって、さらに豊かな好奇心と感性を身につけることができるでしょう。外国の歴史を学ぶことは、未知の国や人々の文化・社会を知る喜びと、より広い視野から日本の歴史を相対化して見ることに繋がります。歴史学は、視野を広くする学問です。さらに、過去という異文化と、そこに生きた人々(他者)を理解するなかで、その楽しさと難しさを実感することができます。私達は他者を知って自己を知るのです。その意味で、歴史学は今の「私」を映す鏡にもなります。人類が過去に蓄積してきた英知を明らかにすること、過去の事実を掘り起こし過去を読み取り「過去と現在の対話」を実践すること、つまり歴史を学ぶことによって現代社会を生きぬく「智慧」を見つける事が今、求められているのです。

【前々回の卓話】 「 西大平藩と陣屋 」 大平西町史跡保存会 会長 内田明夫 様

【保存会の現状】

ご紹介頂きました内田です。大平西町史跡保存会の会長を務めておりますが、主に草取りと掃除係が私の任務で有ります。大平町の北側に「大岡裁き」で知られる大岡越前守忠相(ただすけ)が藩祖となった西大平藩の陣屋跡があります。貴重な陣屋跡が残っている岡崎の史跡であり、大岡越前守を慕い、地元の史跡を大切に感じている19名の仲間が集い保存活動を行っております。

【陣屋の現状】

現在の西大平藩陣屋跡は平成13年頃整備していただき立派な高麗門と白壁の塀が設置されています。門内には額田郡領地を石で示した領地模型があり、忠相が勧請した豊川稲荷の祠があります。忠相は豊川稲荷の本尊を厚く信仰し、江戸赤坂藩邸内にも豊川稲荷の分霊社として赤坂稲荷を祀り、大平陣屋にも大平稲荷を祀りました。



【当時の陣屋屋敷の様子】

昔の陣屋は、敷地が倍近くあり廻りは松並木になっています。現在の高麗門は、写真のように西側にありますが、当時は南東の角に東海道に向かって黒塗りの門がありました。陣屋の西側の道路は、昭和初期まで、荷車がすり替える程度の道幅でありました。南側には武家屋敷があり、その間が陣屋への入り口でした。図の中には篠田家邸とあり西大平藩の国家老・代官を務めたお家柄です。そもそも陣屋とは、江戸時代の幕藩体制における大名領の藩庁が置かれた屋敷です。寛延元年(1748)、72歳の時に吉宗公の口添えがあり加増を受けて1万石の大名となり、西大平藩を開きました。大岡忠相の領地は、各地に分散していました。その中で一番領地が三河にあり、江戸との連絡に便利な東海道の街道筋に陣屋を置きました。但し、忠相を始め大岡家は、定府大名で参勤交代がなく、江戸を離れることはできませんでした。家臣の大部分は江戸藩邸に住んでおり、陣屋には10名程度が詰めていたと記録にあります。



## 【西大平藩の成立】

西大平藩は、寛延元年（1748）に大岡越前守忠相が、奏者番兼寺社奉行に就任して1万石の大名となり、西大平に陣屋を置いたことにより成立しました。その後所領の変更を受けながら、三河の国4郡内（額田・宝飯・加茂・碧海）に九千石余り、上総（市原）・相模（高座）の2郡で一千石余りとなり、大部分が三河国内に所在することになります。以上のことから、大岡家にとって三河は大きな存在であり、経済的基盤は三河に置いていたといえます。大岡歴代にとって、江戸は生活と仕事の舞台であり、茅ヶ崎は先祖慰霊の地、そして三河は、大名大岡家の基盤としての地であると言えるでしょう。

## 【大岡越前守忠相の偉業】

大岡忠相は、江戸の町奉行を務め、8代将軍徳川吉宗が進めた享保の改革を支えました。識見に優れ、江戸町奉行、寺社奉行の要職を務めるなど司法官として偉大な足跡を残す一方で、

経世家や文化人としての偉業も数多く知られています。75年の生涯において輝かしい業績を遺した割に、華やかさを感じさせない人物でありました。主君の為に光を与え、影以上には出まいと心がけた深みのある人間性は、今もなお多くの人から慕われています。

大岡越前守忠相の主な業績は、「①火災対策：町火消し（いろは四七組）を編成して防火対策を推進。②困窮者の救済：小石川療養所を開設運営し困窮者の救済をした。③交通の整備：要所となる橋の修繕を企画調整し、交通事故に厳罰で臨む町触れを挙行。④目安箱の設置：庶民の要求や不満などの投書を受け取る為に、評定所の門前に箱を設置。⑤物価の安定：日用品や思考品の製造販売者に組合を作らせ適正利潤の相互監視をさせることで諸物価の安定を図った。⑥通貨の安定：江戸の金貨と上方の銀貨の相場安定を両替商に指導。⑦ごみ収集の組織化：各町でごみ取りの請負者の組合設立を許可し、独立権を与える代わりに江戸城の堀の清掃をさせた。⑧賭博の一扫：賭博への厳罰方針、密告の奨励、五人組や領主の連帯責任を、告示して摘発に努めた。⑨新田の開発：82ヶ村総石高12600石の大規模開発を完工。⑩甘藷の栽培奨励」等で有りました。忠相が名奉行と呼ばれたのは、乱れた幕府の裁判を公平に立て直し具体的な判例を打ち立てて裁判の基準を作り「御定書百箇条」等の法典に纏めたことによります。この法典により犯罪の類別と刑の適用を示したものとなり判決の基準となりました。

## 【大岡越前守日記】

江戸の町奉行として著名であった大岡越前守忠相（1677-1751）は、多数の公務日記を遺しています。寺社奉行・奏者番・関東地方御用掛等を務めた時代のものであり、残念ながら町奉行時代のものではありません。その内容は詳細であり、享保改革期の御将軍徳川吉宗の動向や御側御用取次・老中などとの関係なども含め、政治のプロセスがリアルに描かれています。内容は、当人が関係した執務の範囲で記録されており、伝聞や個人的な感想はみられず、極めて客観的な記述でありました。

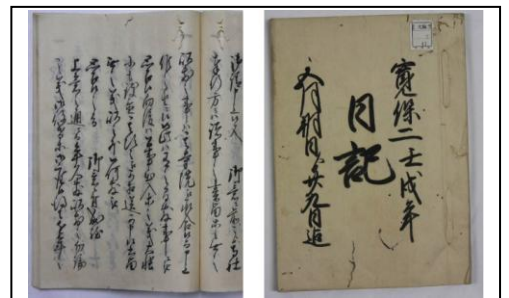
同様の執務日記は、大岡にとどまらず広く実施されていたようです。江戸時代には、情報を秘することによる支配ではなく、情報を適切に管理し、情報に基づいて政治を行うことが求められていたといえます。その実現によることで幕府が、「公儀」たり得る時代であったといえます。それらの対応ができる者、つまり優れた情報管理者が重用される時代が到来していたといえます。

大岡日記の1742年4月15日の記事には、将軍吉宗が4人の寺社奉行を呼び出し、離職者が留書などの記録類を引き継いでいない不備を厳しく指摘しています。吉宗は、役所に申し渡しや取り調べについての情報がないのでは、適切な対応ができないと考えていたといえます。

この考え方は、「公事方御定書百箇条」の作成とも密接に関係しています。同書は、過去の判決をもとにして整えられた点が大きな特徴であり、人々が求める平等性や透明性を情報管理により対応したことが伺えます。大平日記の客観的な執務記録の誕生は、そうした考え方が個人レベルで求められていた証であるといえます。ただし、その説明責任の主目的が、将軍への「奉公の証」にあった点が大きな特徴でありました。

## 【領民の寄附による邸宅の建築】

陣屋跡にある二階建の邸宅は、明治の時が流れ陣屋跡が荒地となっていたころ、名所旧跡として復活保存する機運と共に、旧藩主に東京からの移住を願う声が上がりました。明治30年三河各地の旧領民の代表者88名が連署して、代表4名が上京し大岡家12代忠明に請願をしました。その結果、邸宅地として復活することになり、土地や木材を寄付して邸宅を建て忠明に提供しました。しかし、大岡家が当地へ移住することは実現できませんでした。こうした人々の動きをみると大岡家による西大平藩の行政は、民衆の心に配慮した温かいものであったようです。また、陣屋ないし大岡家に対する領民の気持ちの表れとして、地元町民が陣屋内にある豊川稲荷分祠を祭る「稲荷まつり」を毎年盛大に行ってきたことにも感じられます。多くの領民が、大岡家からの配慮に答えようとしたもののように思えます。



大岡忠相日記 1742年4月15日条



## 【結びに】

地元の名所旧跡を保存する会として活動を始め、大平陣屋の清掃や草取りをしています。また子ども会とも協力して清掃活動をすることで、故郷の歴史にふれることを期待しています。草刈活動だけでなく、オタフク南天やヤブランを植栽する等、会員が楽しく活動できるように工夫をしています。

本日は貴重なお時間を頂き「西大平藩の現状と陣屋の保存活動」についてご紹介しました。大岡越前守とゆかりのある大平町の史跡保存会の報告ができたことを大変うれしく思っています。ありがとうございました。



大平西町史跡保存会 内田様



「西大平藩と陣屋」



5月お誕生日おめでとう！



ようこそ！本日のビジター様



### \*\*\*\*\*新会員プロフィール\*\*\*

氏名：長坂 貴之 君  
会社名：(株)山新 取締役  
職業分類：ダンシストライター  
年齢：45歳  
住所：岡崎市明大寺町荒井 33-2  
推薦者：野村政弘君/坂野弘君

入会式 新会員挨拶 長坂貴之君（紹介：坂野弘君）

### 幹事報告(酒井賢君)

- 本日 5/18(木) 18時～魚清で炉辺会議が開催されます。
- 5/21(日)日帰り親睦家族例会です。5/25(木)例会は振替で休会です。
- 5/25(木) 18時～名鉄トヨタホテルにて第3回西三河中分区会長幹事会が開催され、小林会長・酒井幹事が出席します。
- 5/26(金) 18時～岡崎竜美丘会館ローライにて次年度西三河中分区会長幹事会が開催され、生駒会長エレクト・安井次期幹事が出席します。
- 6/1(木)例会終了後、定例理事会を開催します。理事役員の方は出席をお願いします。
- 岡崎市美術館より「家康の肖像と東照宮信仰」展覧会開催のご案内が届いています。

### 副幹事報告(安井健次君)

- 本日例会終了後、次年度第4回理事会を開催します。

ビジター報告 【名古屋昭和RC】1名  
【岡崎RC】1名

出席委員会 本日の出席率 88.46%(欠席6名)  
前々回(4/27)修正出席率 98.00%(欠席1名)

親睦委員会 5月慶祝発表/日帰り親睦家族例会案内

## ニコボックス委員会

- ☺ 名古屋昭和 RC 須原茂樹君 江戸町奉行から西大平藩1万石の大名となられた大岡家にまつわるお話が卓話テーマと云う事で寄せて頂きました。  
(須原様には大岡越前守忠相と言う本を頂きました)
- ☺ 小林清文君・酒井賢君・坂野弘君・小出一輔君 長坂貴之君入会おめでとうございます。
- ☺ 長坂勲君 息子が入会させて頂きます。
- ☺ 長坂貴之君 入会させて頂きます。宜しく願い致します。
- ☺ 石川雅規君 内田先生卓話楽しみにしています。
- ☺ 皆出席を喜んで 宇野弘隆君(9年) 南鉦君(8年) 岩崎靖彦君(4年) 金本孝美君(4年)
- ☺ 山内隆一君 岡崎ローターアクトクラブで卓話して来ました。
- ☺ 小木曾進君 ニコに協力します。
- ☺ 新浪勝也君 娘が試験に合格し6月に東京でデビュー予定です。
- ☺ 池田正君 旅行に突然行けなくなり残念です。皆様楽しい旅行を！
- ☺ 三城偉央君 今週の日帰り親睦家族例会どうぞ宜しくお願い致します。
- ☺ 春名祐樹君・鋤柄英明君 旅行欠席します。残念です。皆さん楽しんで来て下さい。
- ☺ 西脇謙二君 今週の親睦旅行は楽しんで来て下さい。お供出来ずに残念です。

## 会員事業所住所変更のお知らせ

【原田耕平君】

〒444-2136 岡崎市上里2丁目6番地14  
TEL：0564-65-5857/FAX：0564-21-4828

## 【前回の例会】

「日帰り親睦家族例会」

5月21日(日) 近江八幡・彦根城

【会長挨拶】この地に因んで「近江八幡市の名誉市民第一号」のW・Mヴォーリスを紹介します。明治38年、英語教師として滋賀県商業高校に赴任し、その後布教活動を続けました。彼は建築家としての才能も持っていました。「建築物の品格は、人間の人格の如く、その外見よりもむしろ内容にある」と考えるヴォーリスの洋風建築は、どれも実に機能的に優れたものでした。結核療養所(現ヴォーリス記念病院)や図書館を開設するほか出版活動にも取り組みました。昭和16年日本国籍を取得、昭和33年近江八幡市名誉市民第一号となった後、6年後84歳で生涯を終えました。代表的な建築物は、大丸大阪心齋橋店や東京山の上ホテル、主婦の友社、関西学院大学、神戸女学院大学、東洋英和女学院など。「八幡は日本の中心であり、世界の中心である」と言い伝道活動、教育、医療、福祉事業とあらゆる分野で活躍したヴォーリス。近江八幡の豊かなまちづくりに貢献した彼の偉大な功績は、いまでも市民によって大切に受け継がれています。布教活動の傍ら教会も作り岡崎市伝馬のルーテル岡崎教会は登録有形文化財に指定されています。





### 6月の例会予定

例会予定	例会会場	内容
6/8(木) 12:30~	岡崎市竜美丘会館「501」	「千万町・木下ふるさとづくり委員会」荻野嘉美様
<b>6/15(木)</b>	<b>定款第6条第1節の規定により休会です</b>	
6/22(木) 12:30~	岡崎市竜美丘会館「501」	「一年を顧みて」会長 小林清文君・幹事 酒井賢君
6/29(木) 18:00~	岡崎市竜美丘会館「0-501」	最終親睦夜間例会

### 他クラブ例会変更・休会のお知らせ

変更予定日	RC名	サイン受付場所
6月2日(金)	西尾 KIRARA	西尾信用金庫中央支店 203号室 11:30~12:30
6月6日(火)	豊田中	名鉄トヨタホテル 1階 17:00~18:00
6月7日(水)	知立	ホテルクラウンパレス知立 501号室 11:30~12:30
6月7日(水)	三河安城	ホテルグランドティアラ安城 1階 11:30~12:30
6月19日(月)	豊田三好	三好保田ヶ池センター2階 18:15~19:15
6月20日(火)	西尾	西尾信用金庫中央支店 2階 11:30~12:30
6月23日(金)	安城	碧海信用金庫本店 3階 11:30~12:30

### 同好会便り

同好会	開催予定日	場所	内容
あづま会	未定	未定	【5月あづま会結果】5月31日(水) ザ・トラディションGC 優勝：杉田広喜君(G110/N74) 準優勝：市川幾雄君(G97/N75)
ひよどり会	6月8日(木)	チャーム	定例会
写楽会	有志による写真を、メーリングリスト・例会場にて展示		